

科目	経営情報論	担当	加藤 省三	履修学年	2年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

インターネットの普及は、企業情報システムや経営モデルに革命的な変革をもたらしている。本授業では、企業情報システム、企業経営のIT化、ITを利用した企業戦略などについて、その考え方や事例を学ぶ。具体的には、サプライチェーン管理(SCM)、コンカレントエンジニアリング、全社業務資源管理(ERP)、顧客関係管理(CRM)、ビジネスインテリジェンス(BI)などを講義するとともに、理解度テストを課し演習を行うことにより理解度を高める。こうした講義により、企業経営における経営情報の考え方と知識が修得できる。

【履修注意】

- ・講義資料をWBTで配信するのでパソコンを毎回持参すること。また、本科目はIT経営コースの必修科目である。
- ・毎回の講義の中で理解度テストを行い、その提出をもって出席とみなす。

【評価方法】

理解度テスト25%、中間まとめ30%、定期試験45%による総合評点で評価する。

【試験について】

筆記試験(中間まとめ、定期試験)を行う。

再試験対象者の条件: 不合格者のうち欠席5回以下かつ総合評点45点以上を対象とする。

【予習・復習】

学修時間は1単位45分が文部科学省指針につき、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要。また、各回提出した理解度テストについて、翌週に示す解答を参照して復習すること。

【教科書】

- ・購入教科書なし。講義資料をWBTで配信。

【参考書】

- ・書籍名:「ビジネス情報学概論」 著者:定道 宏 出版社:オーム社
- ・書籍名:「経営情報論」 監修:小泉 澄 出版社:テン・ブックス

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	ガイダンス、企業経営のIT化	シラバスおよび授業概要説明、企業情報システム
2	企業間ネットワーク	電子データ交換(EDI)、付加価値情報通信(VAN)、Web-EDI
3	サプライチェーン管理(SCM)	サプライチェーン、クイック・レスポンス(QR)活動、製販同盟
4	サプライチェーン管理(SCM)	資材所要量計画(MRP)、能力資源計画(CRP)、クローズドMRP
5	デジタルエンジニアリング	三次元CAD、製造業の作業手順・作業形態
6	コンカレントエンジニアリング	同時並行作業、国際的分業体制、オフショアリング
7	XML-Webサービス	Webサービスの構成・仕組み、前半の重要事項整理
8	中間まとめ	前半の復習とまとめ
9	制約条件の理論(TOC)	ボトルネック、ドラム・バッファ・ロープ(DBR)
10	全社業務資源管理(ERP)	SCMソフト、ERP機能、ERPの導入方法
11	顧客関係管理(CRM)	CRM機能、コールセンター、データ分析、ビッグデータ
12	データウェアハウス(DWH)	業務系データベース、DWHの構築方法・構造、データマート
13	ビジネスインテリジェンス(BI)	多次元・関係データ分析、データマイニング、人工知能(AI)
14	情報セキュリティ	情報セキュリティ対策、暗号方式、認証方法・機関
15	総復習とまとめ	全体の重要事項整理
16	定期試験	総まとめ